

～東京の魅力を国内外に発信していくクリエイティブプロジェクト“PIECE OF TOKYO”～
大物アーティストのMVを手掛ける「祭」の番場秀一監督作品を新作に加え、
ウェブサイトを更新して公開開始！！

この度、当社が展開するクリエイティブプロジェクト“PIECE OF TOKYO”のウェブサイト (<http://piece.tokyo/>) をリニューアルして公開致しました。新作となる「東京音℃」も含めた作品を一堂にご覧いただけます。

“PIECE OF TOKYO”は、「TOKYO」の都市コードをその名に持つ当社が展開する、東京の魅力を国内外に発信していくクリエイティブプロジェクトです。当社グループのクリエイター達が、東京の様々な情景をクリエイティブな視点と感性で切り取り、映像・ビジュアル作品として表現。プロジェクト名“PIECE”には、多面的かつカオティックな大都市・東京の欠片という意味が込められています。第 1 弾として昨年発表した「東巨女子」は、巨大な女子が東京の街に出現するアート作品として国内外で話題となりました。

今回第 2 弾として公開した「東京音℃」は、盆踊りの定番曲「東京音頭」をベースにした“ネオ東京音頭の MV”とも言える作品。渋谷の女子高生、新宿の OL、浅草のモダン和装の女性、秋葉原のコスプレイヤーを通じて見えてくる“東京の欠片”。斬新な映像と、大胆にアレンジされた東京音頭に乗って、都市と個人がシンクロしていきます。リアルでありながらもファンタジックな感覚、孤独と優しさを併せ持った、東京という都市の体温を演出したのは、大物アーティストの MV を数多く手掛ける当社グループ会社「祭」の番場秀一です。

また、“PIECE OF TOKYO”では、NHKのど〜もくんなどを手掛けた当社のアニメーションスタジオ「ドワフ」による新作「とうと きょう」も制作進行中。当社が誇る世界的なキャラクター作家・合田経郎が新たにデザインしたオリジナルキャラクターも登場するファンタジー作品は、今冬公開を予定しています。

■作品概要

【タイトル】 東京音℃

(英：TOKYO ONDO -BEATS AND TEMPERATURES-)

【スタッフ】 演出：番場秀一（祭）

制作会社：株式会社祭（TYO グループ）

クリエイティブ・ディレクター：松宏彰（TYO クリエイティブ・センター）、岡村靖弘（03）

プランナー：渡邊智隆（ID）

プロデューサー：土井昭典（TYO）



■ディレクタープロフィール／番場秀一（ばんば しゅういち）

京都府峰山町生まれ。1997 年に映像ディレクターとしてデビュー。2005 年、祭に入社。

BUMP OF CHICKEN、椎名林檎、大森靖子、Superfly、くるり、エレファントカシマシなど数多くの MV、ライブビデオを手掛ける映像作家。

■URL

PIECE OF TOKYO 公式サイト <http://piece.tokyo/>

※全て無料